

TOKYO COLLEGE

共に考える未来 Shaping the Future Together

ディスカッション

入場無料

要事前登録

800名(先着順)

デジタル時代の 教育と 科学の役割

今日、デジタルネットワークは私たちに膨大な情報を提供しています。特に教育や科学の分野ではかつてない規模となっています。しかし、これらの成果にもかかわらず、私たちの精神的、社会経済的、政治的状況は改善されていません。むしろ、それらは悪化しているように見えます。何が間違っているのでしょうか？ 私たちは何をどう改善すべきなのでしょう？ 過去の情報革命から、私たちは何を学ぶのでしょうか？ メディアとAIガバナンスの分野で活躍する日本の2人の著名な研究者が、世界的に有名な思想家でベストセラー作家であるユヴァル・ノア・ハラリとともに、情報時代のリスクとチャンスについて新著『NEXUS 情報の人類史』をもとに議論します。



2025. 3.17 (月)
15:00-16:30 (開場 14:00)

司会

フランツ・
ヴァルデンベルガー
ドイツ日本研究所 所長

登壇者

ユヴァル・ノア・ハラリ

歴史学者・哲学者

オックスフォード大学で中世史、軍事史を専攻して2002年に博士号を取得。現在、エルサレムのヘブライ大学で歴史学を教えるかたわら、ケンブリッジ大学生存リスク研究センターの特別研究員もつとめる。著書『サピエンス全史』『ホモ・デウス』『21 Lessons』、および児童書シリーズ『人類の物語 Unstoppable Us』(以上、河出書房新社)は世界的なベストセラーになっており、ハラリ氏の著作は、世界65の言語で累計4500万部発行されている。

登壇者

林 香里

東京大学理事・副学長・教授
(国際、D&I 担当)

ジャーナリズム/
マスメディア研究

登壇者

江間 有沙

東京大学東京カレッジ
准教授

AI / ロボットと
社会の関係について研究

共催

東京カレッジ / ドイツ日本研究所 / 河出書房新社

会場

東京大学安田講堂 (文京区・本郷キャンパス)

言語

英語 (日本語同時通訳)

お問合せ

東京大学国際高等研究所東京カレッジ
0317event@tc.u-tokyo.ac.jp

要事前登録

▶ 事前登録は
こちらから



東京大学に新しく設立された「東京カレッジ」。世界の第一線で活躍する研究者や知識人を招き、市民の皆さんと一緒に未来社会の様々な側面について考える場を作ります。

Tokyo College aims to generate new knowledge to contribute to the creation of an inclusive society and spark deeper public engagement with the University of Tokyo.



facebook



X



Mail Magazine



河出書房新社
KAWADE SHOBO SHINSHA